

むさしの学園同窓会 会報 第49号

2018年（平成30年）4月

〒183-0002 府中市多磨町1-19-1 武蔵野学園内

Tel. 042-361-9655 Fax. 042-361-7288

むさしの学園 HP <http://musashino-gakuen.com/>

同窓会 HP <http://musashino-gakuen.com/dousou/>

むさしの学園小学校4代目校長に、 青木洋介先生就任

学校法人 武蔵野学園では、法人理事長 兼 小学校長の江幡清彦先生が健康上の理由により辞意を表明され、2018年3月31日をもって職を離れられ、新たに同年4月1日より江幡眞喜子 幼稚園長が法人理事長に、同じく青木洋介 小学校教諭が小学校長に就任されました。

江幡清彦先生は、4月1日から相談役に就任されました。

むさしの学園同窓会の皆様

2018年3月31日

退任の辞 江幡 清彦

此の度、学校法人武蔵野学園理事長及びむさしの学園小学校長の任務を解いて戴きました。教師仲間には承知頂いておりますが、他人様の前で振る舞うことを大の苦手としていました私を、皆様が長い間お支え下さいましたことを、深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。皆様の武蔵野学園が末永く続きますよう祈念申し上げます。

【歴代校長】

初代	佐藤 藤太郎	1924年～1971年
2代目	佐藤 可南	1971年～2002年
3代目	江幡 清彦	2002年～2018年
4代目	青木 洋介	2018年～

【新校長 青木洋介先生 略歴】

1989年3月	むさしの学園小学校 卒業
1999年4月	むさしの学園小学校 職員
2002年4月	むさしの学園小学校 教諭
2010年4月	学校法人武蔵野学園 評議員就任
2018年4月	むさしの学園小学校 校長就任

同窓生の皆さまへご挨拶

むさしの学園小学校 校長 青木 洋介

この4月から、むさしの学園小学校の校長職を拝命いたしました。間もなく創立百年を迎えようという伝統ある同校の重責を担わせていただくにあたり、身の引き締まる思いでいっぱいです。どうか、これまで同様、ご指導のほど、よろしくお願いいたします。



百年…その重みは、漢字二文字で表せるほどに簡単なものではありません。西久保の時代、戦時中、なかでも終戦近くの疎開時代は、想像を絶する厳しい状況であったと思われまます。また、武蔵境駅近くに移転した境南の時代、そして、今となっては歴史が一番長くなった多磨の時代と、それぞれに重要な課題があったことと思います。

私自身も卒業生で、平成元年3月に多磨の校舎で卒業しました。昭和最後の卒業生です。30年以上も前のことになった小学校生活は、断片的な記憶にはなっていますが、青木洋介という人格の核になる部分を育てていただいた時間でした。

それは、ひとえに担任だった片桐香代先生、江幡清彦先生が心底、真剣に関わってくくださったからだと思っています。登校から下校まで先生はいつも一緒でした。教室での授業だけでなく、休み時間には本当にたくさん遊んでもらいました。当時は1年生から7泊8日の臨海学校がありましたが、家族とでさえ、こんなに長い旅に出たことはありませんでした。

「田園の教育」を読み漁ってみますと、創立者・佐藤藤太郎先生の言葉の中で、このようなものがあります。

「一人の教師の人格が一人の生徒の人格にぶつかって、其れが長く継続することによって、そこに感化薫陶の実績が上がる筈のものである」

本当にその通りだと思います。時代が変われば、学習や活動の内容が変わるのは当然のことです。しかし、古今東西、教育の根幹にあるものは、きっと変わらない…私は、そう強く思っています。

この寺子屋教育の精神を創立から百年が経とうという今、どのように現実的に実践していくか、しかも、武蔵野学園という場で、どうするのがいいのか、迷った時は、この一事に立ち戻ろうと考えています。

さて、最後になりましたが、武蔵野学園ならびにむさしの学園小学校は、いつも卒業生の皆さんがいらっしゃるのを大歓迎しています。もう、知っている先生がいないから…と遠慮される必要はありません。近くに来た際など、ぜひ気楽に足をお運びください。そして、後輩たちがどんな生活をしているか、実際にご覧ください。お待ちしております。

「放課後充実化（HJK）プログラム」では、 卒業生のあなたの力を必要としています！

前号の「会報」にも紹介しましたが、むさしの学園では独自の教育施策として「H放課後・J充実・K化プログラム＝学童保育」を実施しています。

施策内容は、「14時～19時の預かり」と「希望する児童対象の各種お稽古」の二本立て。

お稽古の例 … 学習個別指導；Gボール；バレエ；低中学年サッカー；英語；書道；アート・業者と契約する水泳教室など。

預かりとお稽古の指導者は、年齢を問いません。子育てを終了したママや、得意分野を持つシニアの同窓生、大歓迎です。お仕事や趣味で培った特技や知識をお貸しください。

学園独自の教育プログラムを立ち上げ時から推進・実践されている、同窓生でもある青木洋介校長から、プログラム内容の紹介とお手伝いいただける人材募集に対するお願いを案内します。

【 放課後充実化プログラム人材募集のお知らせとお願い 】

青木 洋介（校長・65回生）

むさしの学園では、保護者の声に応じて放課後の児童預かりを始めて、早くも5年目になりました。たった6人の子ども達とスタートした放課後の充実化も、今では20人以上を預かる大所帯となり、今年からは幼稚園が作った木のぬくもりあふれる別棟スペースを使うようになりました。

このようにハード面での改善が著しい放課後で、当初から豊かな環境を整えているのが、指導員というソフト面です。学校での一日を終え、放課後充実化プログラムという第三の場所に「帰ってくる」子ども達を迎える指導員さんは、単に優しいだけの存在ではありません。放課後の時間が本当に充実するために、時には厳しく子ども達と真剣に関わる重要な存在です。

放課後では、まず30分、静かな時間を取ります。この時、宿題に取り組む子ども達が集中できるように、指導員自身が心を落ち着けて関わらなければなりません。

その後、おやつをいただいて、心ゆくまで遊びます。子どもだからと、妙な手加減をすると、子どもの心は充ちません。あくまでも真剣に遊ぶ。それが、真の満足につながります。

放課後充実化プログラムでは、指導員をいつも募集しています。現在は卒業生の大学生が中心なので、時間割によっては、人手が足りない日が出ることもあります。

指導員に資格は不要ですし、年齢制限もありません。

時給は一律千円で交通費は別途支給です。もし力を貸して下さるなら、afterschool@musashino-gakuen.com に、メールをお送り下さい。候補者として登録させていただきます。

さて、放課後充実化プログラム自慢のソフト面は、指導員だけではありません。書道、英語、アートや音楽などの「おけいこ」を教えてくれる講師も魅力です。できることがある、という方もぜひ上のアドレスまでメールでお知らせ下さい。

あなたの存在が、後輩達の育ちを支えます。ぜひ力をお貸し下さい。ご連絡、お待ちしております。

学園の行事予定 (下線は、学校内の公開行事)

4.10 第95回入学式。新入生26名を迎えました。このクラスが第100回卒業生です。
4月10日時点の在校生合計210名。

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------|
| <u>5.3</u> 東京都私立小学校展 (アルカディア市ヶ谷) | <u>5.10</u> 学校説明会 |
| <u>5.14</u> 修学旅行 (6年生) ~18 | <u>8.7</u> 臨海学校 (2~6年生) ~12 |
| <u>9.29</u> 運動会 | <u>10.11</u> 入試説明会 |
| <u>10.20</u> けやき会主催バザー・ひかり祭 | <u>11.11</u> 入学試験 ~12 |
| <u>12.8</u> 入学試験二次考査 | <u>12.18</u> クリスマス礼拝・終業礼拝 |
| <u>12.20</u> スキー学校 (4・5年希望者) ~22 | <u>1.27</u> 西武線沿線私立小学校合同説明会 |
| <u>2.23</u> けやき会主催・催し物 (予定) | <u>3.1</u> 卒業作品展 (美術科・家庭科) ~15 |
| <u>3.15</u> 第95回卒業式 | |

教職員紹介 (下線は、卒業生)

<小学校・常勤教諭>

<u>青木 洋介</u>	<u>須藤 信晴</u>	<u>大内美和子</u>	<u>青木 夕紀</u>	<u>森山ゆかり</u>	<u>川瀬 晴美</u>
<u>影山 郁絵</u>	<u>赤羽 俊紀</u>	<u>河野 哲平</u>	<u>大沢 大介</u>	<u>瀬川和香子</u>	<u>矢部 岳洋</u>
<u>中川 美和</u>	<u>山本 龍樹</u>	<u>佐野 美加</u>	<u>田中 開</u>	<u>菅野 佑介</u>	

<小学校・非常勤教諭>

<u>江幡 清彦 (相談役)</u>	<u>内藤 朝子</u>	<u>内八重めぐみ</u>	<u>平田 正子</u>	<u>影山英理子</u>
<u>秋山 清</u>	<u>松原 晴子</u>			

<幼稚園>

<u>江幡眞喜子</u>	<u>八十島牧子</u>	<u>中西沙貴乃</u>	<u>鈴木 雅子</u>	<u>茂木 奏人</u>
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

<事務・警備>

<u>入間田撤夫</u>	<u>石川 圭子</u>	<u>大塚 麻美</u>	<u>小木曾 賢</u>	<u>山本 信</u>
--------------	--------------	--------------	--------------	-------------

<校医>

<u>野崎 道郎 (内科医)</u>	<u>樋口 洋一 (歯科医)</u>	<u>山田加世子 (薬剤師)</u>	計37名
--------------------	--------------------	--------------------	------

学園からのメッセージ

- ◆ 学園はいつでも同窓生の来訪を歓迎しております。
1階の集会室は、卒業生や保護者の方々にお使い頂けます。どうぞご利用下さい。

同窓会企画のご報告

「思い出の岩井海岸散策 & バーベキューツアー」

＝ 思い出の岩井海岸をバスでツアーしました！ ＝

2017年7月1日（土）、平成10年までの数十年にわたり「臨海学校」の宿泊地として皆さんが馴染んできた岩井海岸をツアーしました。

参加者は、学園の先生・職員方も含めた69歳から16歳までの多岐にわたる32名（+先生のお子様1名）。

特に37回生・54回生・72回生はクラス会のような複数人参加で、盛り上げてくれました。

当日、集合時間時は雨模様。しかし、バスが千葉に入ると雨は上がっており、岩井海岸の風景は変化なく懐かしさでいっぱい！

宿泊した「前芝（井野さん宅）」にも訪問しました。民宿としては既に閉じられていますが、88歳の奥様がお元気にお暮しでした。

バーベキュー会場（ごんべえ）に着くと爽やかな風が吹き抜ける晴天となり、72回生たち“焼き奉行”の活躍もあり、大いに飲み食べ、盛り上がるなか世代を超えた交流が図られました。



むさしの学園同窓会岩井海岸訪問 2017年7月1日

クラス会だより

- ◎ 22回生クラス会 「第39回 じゃりみち会」 平成29年5月23日（火）
吉祥寺東急百貨店内『梅の花』

参加：8名

昨年に続いて吉祥寺での開催でした。相変わらず若者で賑わっている街です。

「じゃりみち会」も39回目。昭和54年以来39年間続けて開く事が出来ました。

* 「じゃりみち会」自己紹介と呼びかけ

私ども第22回昭和21年卒業生は、昭和8年～9年（早生まれ）生まれ、昭和15年入学、2年生の昭和16年には戦争が始まり、5年生の時（昭和19年）には校舎が無くなり、佐藤校長宅、その他先生宅・父母宅で授業。6年生（昭和20年）4月、担任だった小坂八郎先生ご家族一家と共に全校生の内、希望者8名が奥多摩御岳山の麓に疎開、8月終戦、9月に其々自宅に帰りましたが、学園の校舎が無いので小坂先生のご自宅で授業、卒業式も先生宅でした。その様な事で入学（昭和15年）から卒業（昭和21年）まで通して在校したものが僅か3名しかおりません。

そこで、改めて同期で在籍していた者の住所等を探し、昭和54年にそれまでのクラス会を再編成し、「じゃりみち会」と称し、それ以来毎年開催し、本年度で第39回の集まりを開いてきました。

「じゃりみち会」とは、学園の脇を通っていた今の井の頭通りは吉祥寺迄で、そこから西は車両通行止めの砂利道で、そこで良く遊び、その様に呼んでいた事から命名したものです。

「じゃりみち会」も39回、39年間続けて開く事が出来ました。

来年は40回、40年目の区切りの年となります。

歳と共に死亡した者、病気で入院中、自宅で療養している方が増えて来ましたが、会員の皆様方には是非ご参加出来ます様、願って居る次第です。



- ◎ 54回生クラス会 平成29年11月25日（土）

2017年11月25日54期の同窓会を行いました。

54期は、転校生を合わせて27名、同窓会は2～3年おきに、時には江幡学級の他の学年と合同で行うこともあります。

今回は先生を合わせ、10名が集まりました。一番遠くから出席してくれる人は大阪から。体に優しい和食創作料理のお店で、ゆっくりお酒を飲みながら語るのは、やはり楽しかった学園生活の話から。50歳を過ぎてもこうして集まれる仲間がいることに感謝です。

幹事：長北（染矢）真枝

平成30年度同窓会総会

日時： 5月27日(日) 午後2時から1時間程度
会場： むさしの学園小学校 家庭科室(1階)
議題： 平成29年度決算、平成30年度予算
新校長紹介ならびに挨拶(前校長挨拶)
むさしの学園95周年に対する同窓会の対応
他
会費： 不要

- ※ 同窓会総会への参加は、同窓生であればどなたでも歓迎です。
- ※ 総会終了後、野川公園前のそば屋「御狩野」(TEL 042-231-9367)で2000円会費の懇親会を開きます。こちらにも是非ご参加ください。

事務局からのお願い

◎ 同窓会費の納入をお願いいたします。

終身会費は、1万円です。

同封しました郵便局の「払込取扱票」に金額の記入がないのは未納の方、記入があるのは残金のある方です。

郵便振替口座：00150-0-119359 加入者氏名：武蔵野学園同窓会

- ・通信欄に卒業年度と回数・組を記入し、氏名にフリガナを付け、数字はハッキリと。
- ・近況もご記入ください。



◎事務局への連絡方法：クラス会報告、ご感想やご意見、ご提案 等をお待ちしております。

- ・ご連絡は、下記まで郵送か FAX もしくは E-mail でお願ひします。

送付先：〒183-0002 東京都府中市多磨町1-19-1

武蔵野学園内 むさしの学園同窓会 FAX：042-361-7288

または、神保 等(37回生) 176-0021 練馬区貫井2-24-3-1007

TEL：03-3998-8693

E-mail：[hjimb03611@nifty.com](mailto:hjimbo3611@nifty.com) まで